

(46) エンサイ

防除法 病害虫名	防除のポイント	薬 剤 防 除		
		防除時期	RACコード	薬 剤
1 軟腐病	1. 窒素質肥料の多用は避ける。 2. 排水を良好にする。	発 病 初 期	NC・M1	(混)ジーフライン水和剤
2 白さび病 <i>Albugo ipomoeae-aquaticae</i>	1. 排水を良好にし、過湿を避ける。 2. 密植したり、過繁茂にならないようにする。 3. 窒素過多にしない。 4. 被害茎葉は集めて圃場外に持ち出し、処分する。	発 生 初 期	21 P7	ランマンフロアブル アリエッティ水和剤
3 アブラムシ類	1. 周辺雑草を防除する。 2. 周囲にシルバーテープをはる。	発 生 初 期	4A 4A	モスピラン顆粒水溶剤 アクタラ顆粒水溶剤
4 ハスモンヨトウ	1. 卵塊、幼虫集団を見つけたら摘除する。 2. 防虫ネット(4mm目合以下)で被覆する。 〈薬剤使用の特記事項〉 1. 本虫対象にアファームまたはコテツで防除を実施しているところでは、ハダニ類の発生が少なくなる。 2. 本虫対象にアタブロン、アファーム、コテツで防除を実施しているところでは、イモコガの発生が少なくなる。	若 齢 幼 虫 期	3A 6 13 15	アグロスリン乳剤 アファーム乳剤 コテツフロアブル アタブロン乳剤
5 イモコガ	1. 密植、多肥による過繁茂を避ける。	発 生 初 期	3A	トレボンEW
6 アザミウマ類	1. 周辺雑草を防除する。 2. 育苗床は飛び込み軽減のため、防虫ネット(1mm目合以下)で被覆する。 3. 周囲にシルバーテープをはる。 4. 苗で本圃に持ち込まない。	発 生 初 期	5	スピノエース顆粒水和剤
7 ハダニ類	1. 圃場内や圃場周辺雑草を防除する。 2. 収穫残さは速やかに処分する。	発 生 初 期	6	コロマイト乳剤
8 ネキリムシ類	1. 被害株周辺を軽く掘り、幼虫	発 生 初 期	3A	ガードベイトA
9 オンブバッタ	1. 周辺雑草を防除する。	発 生 初 期	3A	テルスターフロアブル